



七小だより

平成27年11月30日

国立市立国立第七小学校

校長 森田 弘文

NO. 7 12月号

「あいさつ」の意味について

校長 森田弘文

「あいさつ」はとても大切な言葉であることは、小さな子供から大人までだれでもよく知っていることです。では、どうして大切なのでしょう。それは、「あいさつ」をすると気持ちよくなるからです。「あいさつ」をされて気持ち悪くなる人はいません。では、どうして気持ちよくなるのでしょうか。また、世界にはいろいろな国があり様々な言語がありますが、どの国でも「あいさつ」の言葉があります。日本語の「こんにちは」、英語の「Hello」、中国語の「你好」など、それぞれの言葉の数だけ「あいさつ」の言葉があるのはなぜなのでしょう。インターネットなどの情報の行き来などほとんどなかった大昔、自然発生的に「あいさつ」の言葉が生まれたのはなぜなのでしょう。考えれば考えるほど不思議でもあります。今日は、「あいさつ」の意味についていろいろと考えてみたいと思います。

まず、「あいさつ」をするとどうして気持ちよくなるかを考えてみましょう。大昔、人間が動物と同じように生活していて、小屋もなく洞窟のような所で住んでいた頃。食べ物は、木の実や果実や魚や貝などを食べていたと思います。たまにはウサギやシカなど大きな生き物のお肉も食べて、とてもごちそうだったことでしょう。春から秋など獲物のある時期はそれでもよかったです。冬場などでは奪い合いになることもあったのかと考えられます。せっかく家族のために取った獲物をおうちに持ち帰ろうとした時に、見知らぬ人に会った時には、警戒心から争いになったりしたこともあるかもしれません。そこで、自分の家族や親戚など、近い仲間と暮らすようになった時に、仲間内での合図が「あいさつ」になったのではないのでしょうか。「私はあなたの敵ではありません。」「あなたのものを取りませんよ。」という意味が込められていたのだと思います。つまり、「あいさつ」は、人間に野性が残っていた頃からの周りへの恐怖心や警戒心を解きほぐすものであり、安心の言葉であったわけです。そう考えれば、「あいさつ」をすると、気持ちよくなるのがわかります。この「あいさつ」を笑顔でできれば、「私はあなたの敵ではありませんよ。」という意味だけでなく、「あなたの味方ですよ。」「仲間なんですよ。」「大好きですよ。」という意味も加わると思います。

何気ない「あいさつ」でも、こんなに大きな意味が込められているのです。これから数えきれないほどたくさんの人と出会い、知り合っていくことでしょう。いつも自分から「あいさつ」できる人になって、人に安心の気持ちを持たせ、仲間をたくさん増やしてほしいと願っています。そして、にこにこ笑顔で「あいさつ」をして、多くの人に幸せな気持ちを感じてもらいましょう。



リンドウ

4年生の様子

4年担任

上学年になって半年が経ちました。今年度は1学期に運動会がありました。3年生のお手本になれるよう、全力で取り組むことができました。2学期は学芸会「はだかの王様」を演じました。自分たちでセリフを合わせたり、動きを工夫したりして、全員の心を一つにして取り組みました。わくわく発表会でもグループで協力して調べ、分かりやすくまとめようと努力する様子を見ると立派な上学年になったと感じています。春が来ると上学年でも高学年という七小を支える学年になります。これまで以上にお互いに認め合い、協力する気持ちを忘れずに4年生は成長し続けていきます。

寒さが厳しくなり、インフルエンザや感染性胃腸炎が流行する時期です。どちらの病気も、かかるととても辛い病気です。まずは予防できるようなところがけましょう。「手洗い」「うがい」をしっかりとしましょう。

***** 12月の行事予定*****

日・曜日	12月行事予定
1日(火)	3,4年保護者会 6年邦楽鑑賞教室
2日(水)	5,6年保護者会
3日(木)	1,2年保護者会
4日(金)	6年社会科見学
7日(月)	クラブ活動 3年校外活動(農家の仕事) PTA運営委
8日(火)	6年市議会見学
9日(水)	避難訓練
10日(木)	2年校外学習(図書館) 縦割りお正月遊び話し合い
11日(金)	短なわ月間終
15日(火)	2年5時間授業(時数調整)
19日(土)	土曜授業(学校公開ではありません)
21日(月)	1年4時間、2~6年5時間授業(学期末)
22日(火)	給食終 1年4時間、2~6年5時間授業(学期末)
23日(水)	㊦天皇誕生日
24日(木)	午前授業
25日(金)	終業式 午前授業
1月	
8日(金)	始業式 午前授業
11日(月)	㊦成人の日
12日(火)	給食始 委員会活動 5,6年計測

